

新しい 城陽 一緒につくりませんか

<先輩職員からのメッセージ>

令和4年度掲載分

教育委員会富野幼稚園 教諭 山田 絵里奈（保育士及び幼稚園教諭）

子どもの興味に応じて遊びを準備したり、遊びが発展するように援助したりするお仕事です。子どもたちが新しいことや難しいことに挑戦する姿に勇気をもらっています。子どもの力だけでできるようになった時には、自分のことのように嬉しく、やりがいを感じます。また、それを保護者の方と共有できることも非常に嬉しく思います。



都市整備部都市政策課計画係 主事 松下 千馬（事務職）

（京都府政策企画部地域政策室（南部係）に派遣）

私は採用されてからこれまで、アウトレットや国内初の高速道路ICに直結した基幹物流施設などの事業が円滑に進むよう、開発事業者や関係機関と協議・調整を行ってきました。令和4年度から京都府へ派遣され、城陽市の各種事業をバックアップするのはもちろんのこと、他市町村の開発事業や課題解決など、多種多様な業務に携わることで多くの知識・考えを身につけられていくことにやりがいと楽しさを感じています。



令和3年度掲載分

都市整備部都市政策課交通政策係 主事 市瀬 彩央理（事務職）

新名神高速道路開通やアウトレットモール開業で城陽市を取り巻く人の流れや物流は大きく様変わりしようとしています。担当している交通インフラ事業においてもそれを鑑みて市民生活の利便性に繋がるよう探索しています。自身の構想が城陽市の未来に関与できるやりがいのある職場です。是非あなたの持てる力を発揮して下さい。



消防本部予防課予防係 係員・消防副士長 川合 涼太（消防士）

消防士といえば火事及び救急のイメージが強いと思いますが、私が所属している予防課では、火災予防のための広報活動や市内にある事業所にて消防訓練の指導を行っています。市民のみなさんとの関わりがたくさんあり、その度にやりがいを感じられます。職員同士が協力し合い、働きながら成長できるこの場所で、一緒に新しい城陽をつくっていきませんか。



令和2年度掲載分

大きな達成感を味わうことのできる仕事です

平成25年度採用

都市整備部 都市政策課 技師 田中 良治

【志望動機】

高等専門学校で学んだまちづくりに関する幅広い知識を活かし、まちの発展が期待される城陽市の様々な事業に携わることで、目に見える形で成果を残したいと感じたからです。

【業務内容】

現在の所属では、駅周辺の整備に携わっています。今、大きく変わろうとしている城陽に相応しい駅周辺となるよう、まちづくりについて地域の方々と共に考え計画し、事業を進めています。



子どもたちが笑顔で暮らせる城陽を一緒に作りましょう



令和元年度採用

福祉保健部 青谷保育園 保育士 向居 恵実

【志望動機】

子どもたちに関わりたい、子どもたちから信頼される温かい保育士になりたい思いが強くなり、公務員を志望しました。城陽市を受験したきっかけは、小さい頃から何度も訪れており、自然豊かで人と人の繋がりが強いと感じたからです。

【業務内容】

私は1歳児の担当をしています。子どもたち一人ひとりの思いを読み取って応えたり、危険を察知して安全を守ったりと大変な面もありますが、可愛い子どもたちに囲まれ私自身も心豊かになれるとてもやりがいのある仕事です。

令和元年度掲載分

市民の一番近くで、当たり前前の生活を支える仕事です



平成26年度採用

市民環境部 市民課 主事 村田 みのり

【志望動機】

私が市役所職員を志望したのは、市民が一番近いところで、市民の生活を支える仕事がしたいと考えたからです。城陽市は、多くの特産品や文化財を持つ歴史深いまちであり、また、新名神高速道路の開通等により、今後の発展が大いに期待されるまちです。歴史を大切にしながらも、大きく変化しようとする城陽市に魅力を感じ、このまちのために働きたいと思いました。

【業務内容】

市民課の窓口係に所属しています。窓口業務では、一人ひとりに合わせて、正確で柔軟な対応が求められるため、多くの知識や経験が必要となり、毎日が勉強の日々です。市民課で扱う住民票や戸籍は、市民にとって当たり前にあるものですが、だからこそ間違いが許されません。とても責任のある仕事ですが、市民と直接関わることができ、直接お言葉をいただけるのは励みになりますし、やりがいを感じられる仕事だと思います。

「城陽愛」を持ってくれる人 ぜひチャレンジしてください

平成 29 年度採用

市民環境部 市民活動支援課 主事 指宿 詩織

私は、全国転勤のあった前職からの転職を決意し、父の故郷であるこの城陽市へやってきました。今は、市民活動支援課で自治会に関する業務をしています。市役所といえば、単純でお堅いルーティンワークというイメージを持っている人もいるかもしれませんが、柔軟に考えながら進めなければいけない仕事がたくさんあり、やりがいがあります。

また、城陽市で働き始めて、市民のみなさんの地元への理解の深さや「城陽愛」の大きさに大変驚きました。よりよい城陽にしようと、本当に積極的に関わってくださっていて、私たちもそれに負けない「城陽愛」で頑張っています。まだ城陽をよく知らない人でも大丈夫です。愛情をもって仕事をしたい人、「城陽愛」を持ってくれる人は、ぜひチャレンジしてください！



市民のみなさんと、そして私たちと一緒に、新しい城陽を

平成 25 年度採用

都市整備部 地域整備課 技師 湊 一輝

私が公務員になろうと思ったのは、趣味の時間など、私生活との両立、ワークライフバランスを考えてのことでした。想像していたよりも忙しい日々ですが、幸いにも職場の風通しはよく、言いたいことも言える環境で、のびのびと働いています。

私が主に担当しているのは、寺田駅周辺整備事業です。市民のみなさんのまちづくりに対する関心は非常に高く、互いにしっかりと関わり合いながら、事業を進めています。城陽のまちは、今まさに大きく変わり始めており、その中で働くことは苦労もありますが、その分とてもやりがいがあります。市民のみなさんと、そして私たちと一緒に、新しい城陽をつくっていきませんか。

